

KÄRCHER

取扱説明書

NT 35/1 Tact H

ケルヒャー業務用乾湿両用クリーナー



このたびは、ケルヒャー商品をお買いあげいただき誠にありがとうございました。
ご使用前に取扱説明書をよくお読みいただき安全に正しくご使用ください。
お読みになられた後は、本書をすぐに取り出せる場所に保管してください。
本商品をアスベストの除去等アスベスト作業に使用する場合はアスベストに関する法令、
自治体の規制・ガイドライン等に従い使用してください。

修理規定

1. 本商品は当社では修理いたしません。
2. 交換部品は有償で供給いたします。
3. メンテナンスは付属のサービスマニュアルに従いお客様が実施してください。

*この商品は組み立てが必要です。

NT35/1Tact H アンストラサイト 201710

目 次

安全上のご注意	3~8
仕様	9
各部名称	10~11
組み立て	12~14
自動チリ落とし機能 (Tact システム)	15
乾いたアスベストを吸引する場合	16~17
濡れたアスベストを吸引する場合	18~19
終了方法	20
使用後の保管	21~24
トラブル対応	25~26
問い合わせ先	27
部品図	28~33

安全上のご注意

◎ご使用の前に必ずお読みください。

絵表示について

この取扱説明書と製品への表示では、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容を示しています。



この記号は「してはいけないこと（禁止）」を示します。



この記号は「必ず実行してほしいこと」を示します。



注意

洗浄は自己責任において行なうこと

万一洗浄対象物に変色、変形、破損などが生じた場合、もしくは正しく操作をせずにやけどやケガを負った場合、当社では一切の責任を負いません。



警告

重要！

ご使用になる前に必ず以下の内容をご確認ください。

1. ご使用の際の注意点

- このクリーナーは、EU および国際規格（EN60335-2-69, IEC60335-2-69）認証モデルに準拠した部品を採用しています。
- このクリーナーを使用した場合、アスベスト等の有害物質を排気から減少させることができます。このクリーナーで作業環境の維持や人体への影響を保証するものではありません。



警告

アスベストの除去に使用する場合には、アスベストに関する法令、自治体の規制・ガイドライン等に基づき作業を行なってください。

- このクリーナーを使用する際は、アスベストに関する法令を満足する保護具を着用してください。
- このクリーナーを使用する際は機械が正常に作動すること、ホース破損、フィルター汚れ等のないこと、アクセサリ類が正しく装着されることを確認してください。
- 全てのフィルターを装着しない状態で、絶対に機械を作動させないでください。有害物質が放出される可能性があります。
- 機械のメンテナンスは、保護具を着用の上、規定を満たした場所で行ってください。
- 本機には内部にアスベスト等の有害物質が侵入し、残りますので使用後は他の目的に使用することはできません。

2. 本機の修理について

- このクリーナーの修理については、必要な技術を習得している技術者により、アスベストに関する法令、自治体の規制・ガイドライン等を満たした場所で実施してください。ケルヒージャパン 株式会社では修理をいたしません。
- このクリーナーの修理はサービスマニュアルに従い実施してください。
- 修理に使用した工具、交換した部品、アクセサリ等についてもアスベストに関する法令、自治体の規制・ガイドライン等に従って移動、廃棄してください。



警告

3. 本機の移動・保管について

- アスベストの除去作業に使用した機械・アクセサリ・保護具等を持ち運ぶ際、あるいは保管する際には
アスベストが飛散しないよう機械及びアクセサリ類を密封しアスベストに関する法令、自治体の規制・ガイドライン等に従い実施してください。

4. 本機の廃棄について

- このクリーナー及び使用した保護具等を廃棄する場合は指定された廃棄物運搬業者または処理業者に委託する等、アスベストに関する法令、自治体の規制・ガイドライン等に基づき実施してください。

使用時の警告

吸引するものを確認すること
火災・爆発・疾患の原因となります



- 火気のある物を吸引しないこと
- 高温の粉塵・塊は吸引しないこと
- 危険物を吸引しないこと
- 粉体を吸引する場合はアースを接続すること

使用環境について留意すること
火災・爆発・疾患の原因となります



- 汚染された場所を洗浄する場合はマスクなどの適切な防護具を身に着けること
- 引火性ガスの発生する場所で使用しないこと
- 高温・多湿の場所で使用しないこと

そのほか



- 異常・故障時は直ちに使用を中止すること
- 発熱・発火・感電の恐れがあります
電源コードを触ると動いたり停止したりする場合
本体が割れたり、ひびが生じた場合
異常な音がした場合
異常なおいがした場合
本体が異常に熱い場合
直ぐに電源プラグを抜きサービスマニュアルに従い
修理を行ってください。
- ゴミ捨てをおこなう場合はスイッチを切り電源プラグ
をコンセントから抜くこと



電気に関する警告

電源プラグやコードは正しく使用すること
火災・感電・ショートの原因となります



- 交流100V 定格15Aのコンセントを単独で使用する
- 電源プラグを抜く場合はコードを持たずに電源プラグを持って抜くこと
- 電源プラグのホコリなどを定期的に取り除くこと
- 電源プラグの形状が変形している場合は使用しないこと
- 電源プラグは根元まで確実に差し込むこと
- 延長コードは15Aの規格品を必ず使用すること



- 電源プラグ・コードを傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・潰したりしないこと
- ゆるみのあるコンセントは使用しないこと
- ドラム型延長コードを使用する場合は全て引き出して使用すること
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしないこと
- 電源プラグに水をかけないこと

注意

フィルターを正しく使用すること
吸引しない・ほこりが噴出する原因となります



- HAPA フィルター・セーフティフィルターバックを必ず使用すること
- 壊れたフィルターは使用しないこと

正しい使い方をすること
吸引しない・ほこりが噴出・汚水が噴出する原因となります



- 破れたホースは使用しないこと
- アクセサリーは純正部品を使用すること
- オイルを含む汚水を吸引する場合は定期的にタンクの汚水をすてること

そのほか



- 火気に近づけないこと
本体の変形によりショートし感電・発火の原因となります。
排気口を塞がないこと
- 本体が加熱により変形し発火の原因となります。
落下させたり過度な衝撃を加えないこと
- タンクが割れる場合があります。
ホースをもって本体をぶら下さないこと
- ホースが切れる場合があります。
排気口から出る風を長時間体に当てないこと
- 低温やけどをする場合があります。
電源コードは本体側から巻き取ること
- ケーブルの損傷を防止することができます。

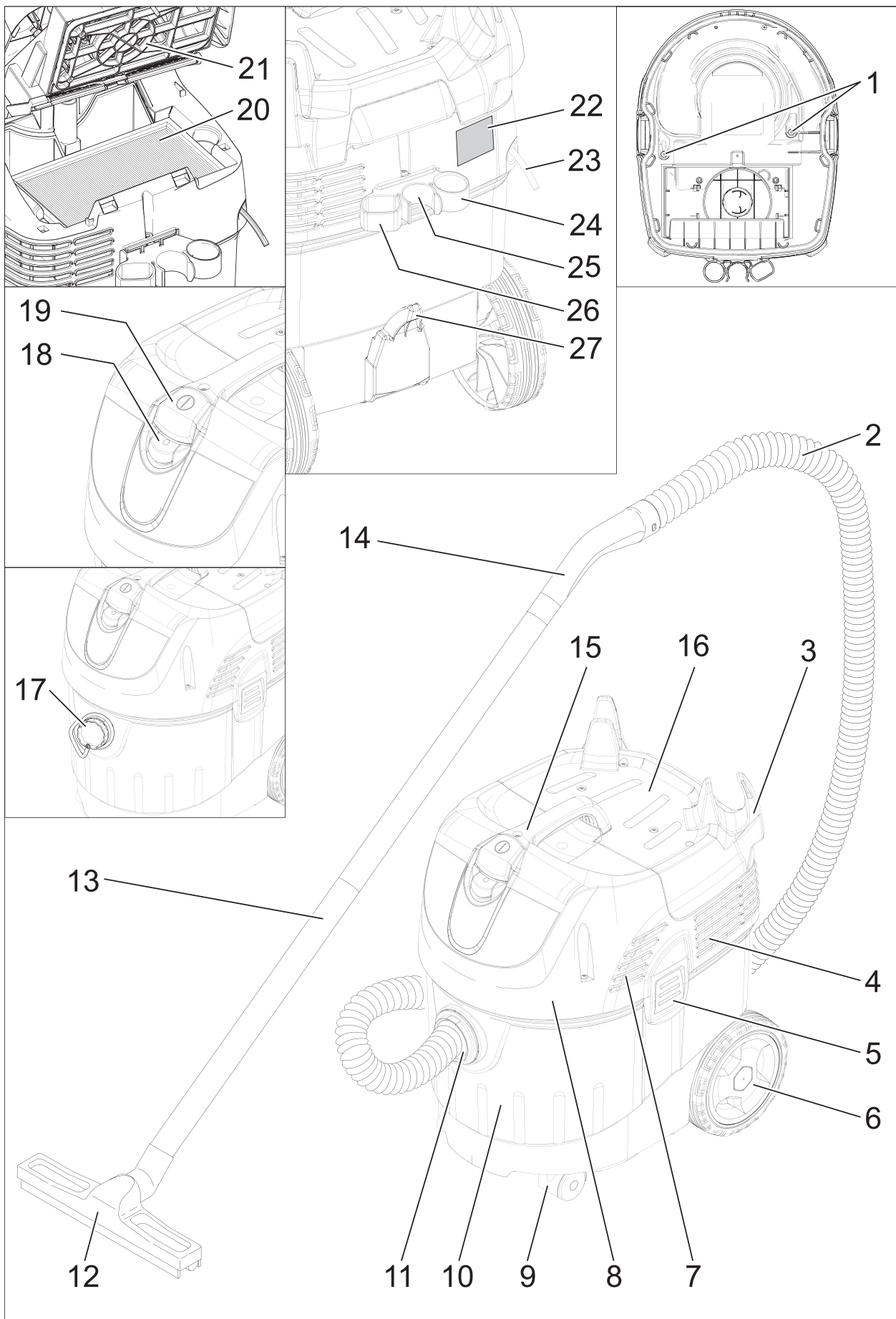
仕様

NT 35/1 Tact H (帯電防止)			
仕 様	標準装備品		
電源	100V ~ 50/60Hz	2.5m サクションホース (帯電防止タイプ)	1 本
電源コード	7 m	パイプ 0.5 m	2 本
モーター出力	1,300 W	フロアーノズル	1 個
騒音値	67 d B(A)	コーナースノズル	1 個
吸引風量	61 L/ 秒	HEPA フィルター 紙製	1 個※
真空圧	230 hPa	セーフティフィルターバッグ	1 枚
タンク容量	34 L	キャスター	2 個
汚水回収量	20 L	後輪	1 組
寸法 (長さ×幅×高さ)	520 x 380 x 580 m	ノズルフック	1 個
質量	11.5 Kg	アクセサリ収納袋	1 枚
			※ 組込済み

※仕様・外観は、開発・改良により予告無く変更になる場合があります。

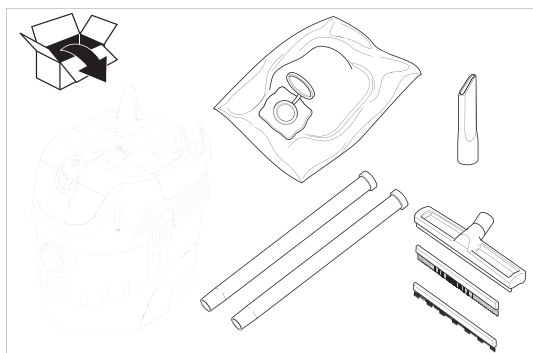
※ホース・コード類の長さに関して、実寸を±5%の範囲で設定しております。

各部名称



-
- 1 水位センサー
 - 2 帯電防止ホース
 - 3 ホースホルダー
 - 4 排気口
 - 5 フック
 - 6 後輪
 - 7 モーター冷却口
 - 8 タンク
 - 9 キャスター
 - 10 モーターヘッド
 - 11 ホースコネクター
 - 12 フロアーノズル
 - 13 パイプ
 - 14 ベンディングパイプ
 - 15 ハンドル
 - 16 フィルターカバー
 - 17 シールキャップ
 - 18 自動チリ落とし機能 (Tact システム) スイッチ (起動時グリーンランプ点灯)
 - 19 スイッチ
 - 20 HEPA フィルター
 - 21 チリ落とし装置
 - 22 銘板
 - 23 電源コード
 - 24 パイプホルダー
 - 25 パイプホルダー
 - 26 コーナーノズルホルダー
 - 27 フロアーノズルホルダー

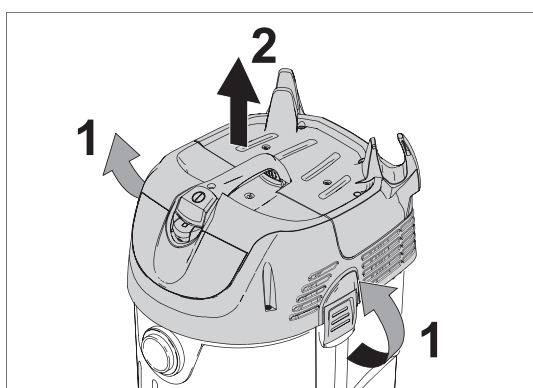
組み立て



箱から出して内容物を確認してください。

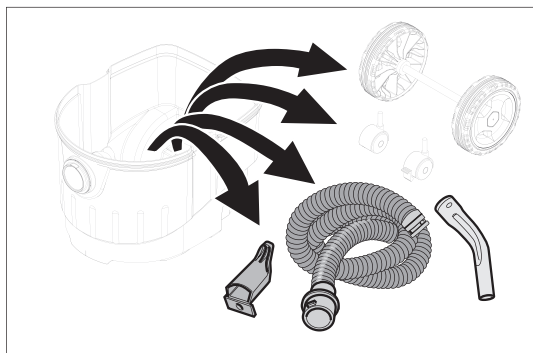
本体	1台
パイプ	2本
フロアーノズル	1個
スクイジー	1式 *
ブラシ	1式 *
コーナースズル	1個
セーフティフィルターバック	1枚
取扱説明書	1部

* ブラシまたはスクイジーはフロアーノズルに組み込まれている場合があります。



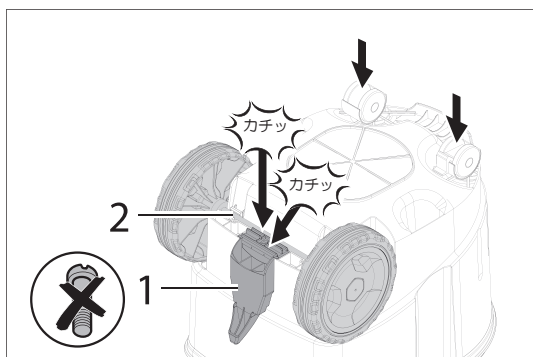
モーターヘッドの取り外し

- 1 モーターヘッドの固定フックを解除してください。
- 2 モーターヘッドを持ち上げてください。



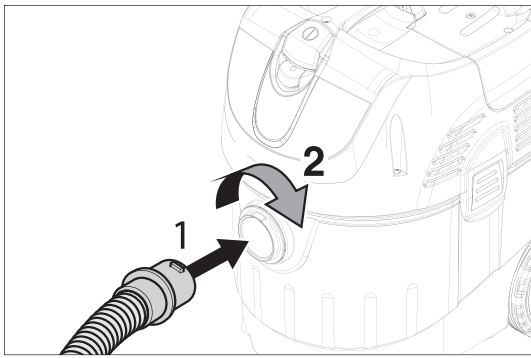
内容物を確認してください。

ベンディングパイプ	1個
キャスター	2個
後輪	1組
ノズルフック	1個
ホース	1本



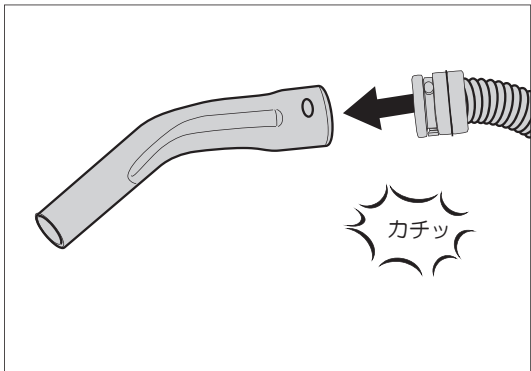
キャスター、後輪の取り付け

- 1 タンク下部の後ろ側の挿入部分にノズルフックを差し込んでください。
- 2 後輪をタンク下部の溝に合わせ押し込んでください。
キャスター 2 個をタンク下部の穴に押し込んでください。



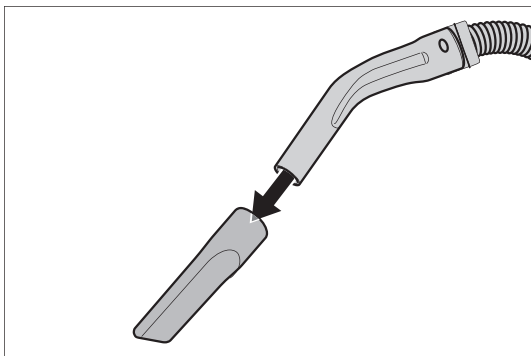
ホースの取り付け

- 1 タンク挿入部位にホース端部を差し込んでください。
- 2 ホース端部を時計方向に回転させてください。



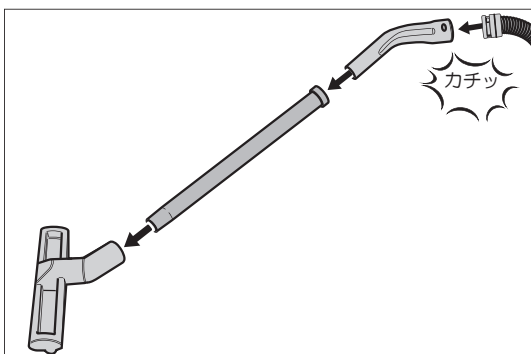
ベンディングパイプの取り付け

ホースの先端にベンディングパイプを取り付けてください。



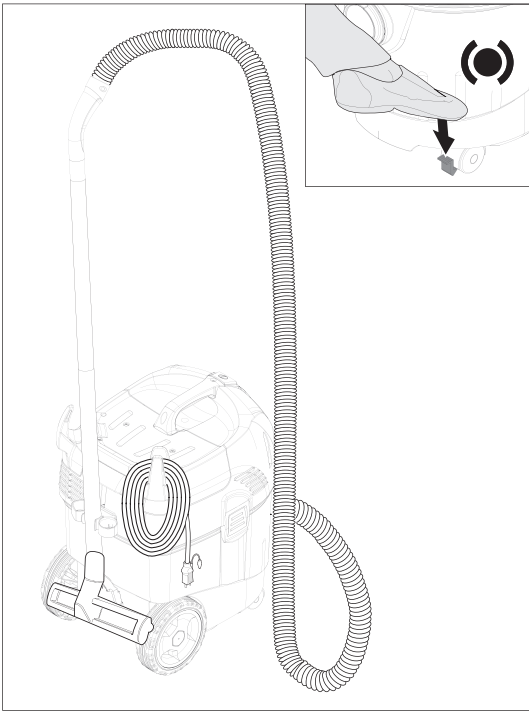
<狭い場所を清掃する場合>

ベンディングパイプの先端にコーナークラスターノズルを取付けてください。



<広い場所を清掃する場合>

ベンディングパイプの先端にパイプ（2本）とフロアーノズルを取付けてください。



パイプホルダーの使用

本体後部のアクセサリホルダーにパイプを掛けることができます。

キャスター（前輪）はロックすることができます。

自動チリ落とし機能（Tact システム）

自動チリ落とし機能（TACT システム）について

HEPA フィルターが詰まると吸引力が低下します。

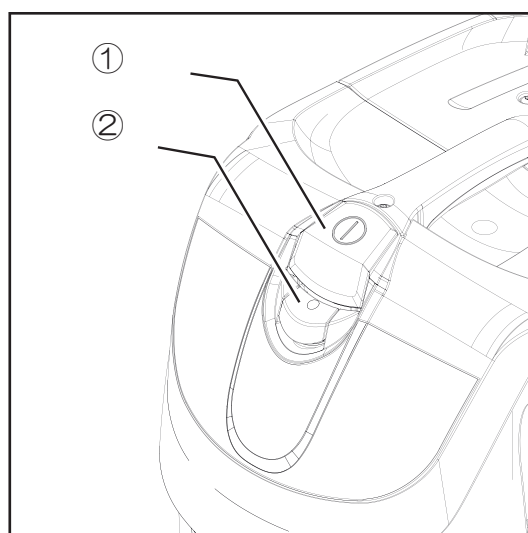
本機には、自動チリ落とし機能（Tact システム）が搭載されており、約 15 秒に 1 度 HEPA フィルターに空気振動（ドン・ドン・ドンという音がします）を与え、詰まりを取り除きます。

※ノズル、パイプ、フィルターなどが詰まっていると、振動音は大きくなります。

※本体の電源スイッチを入れると、約 5 秒後に振動します。

※自動チリ落とし機能は、ご購入時にはON（入）になっています。

※ホースが取り付けられていない場合には、自動チリ落とし機能（TACT システム）は作動しません。



①電源スイッチ：

電源プラグをコンセントに接続して電源スイッチを押すと本体が起動します。
再び押すと停止します。

②自動チリ落とし機能（TACT システム）ON/OFF スイッチ：

ゴミの種類に合わせて自動チリ落とし機能（TACT システム）の ON/OFF を切り替えます。

自動チリ落とし機能（TACT システム）が ON の時はランプが緑色に点灯します。

自動チリ落とし機能（TACT システム）が OFF の時はランプが消灯します。

■乾いたゴミを吸引する場合：

自動チリ落とし機能（TACT システム）を ON（入）にしてください。

■水を含むアスベストを連続回収する場合：

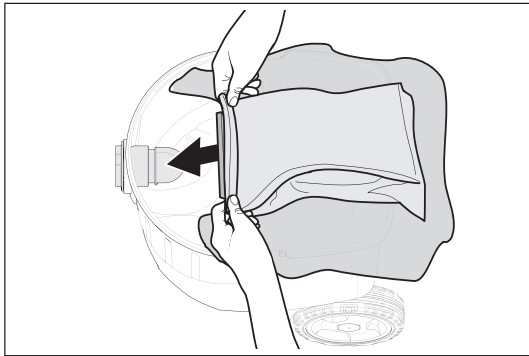
自動チリ落とし機能（TACT システム）を OFF（切）にしてください。

乾いたアスベストを吸引する場合

作業前の点検

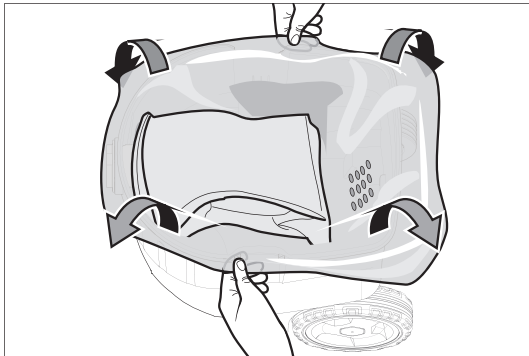
作業を開始する前に次の点検を必ず実施してください。

- HEPA フィルターが正しく装着されていること
- HEPA フィルターに破れや詰まりがないこと
- アクセサリが正しく取り付けられていること・ゆるみのないこと
- ホース、パイプなどに損傷がないこと
- セーフティフィルターバッグが正しく装着されていること
- セーフティフィルターバッグが新しいものと交換されていること
- セーフティフィルターバッグに損傷がないこと



セーフティフィルターバッグの取り付け方法

モーターヘッドを取り外し、セーフティフィルターバッグの黒いプラスチック部分を吸込み口にしっかりと固定されるように奥まではめ込みます。

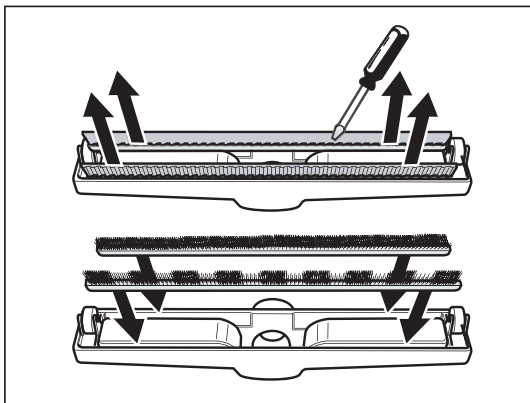


セーフティフィルターバッグのビニール部分の端をタンクの外に 5 cm程度はみ出すように掛け、モーターヘッドを取り付けます。



警告

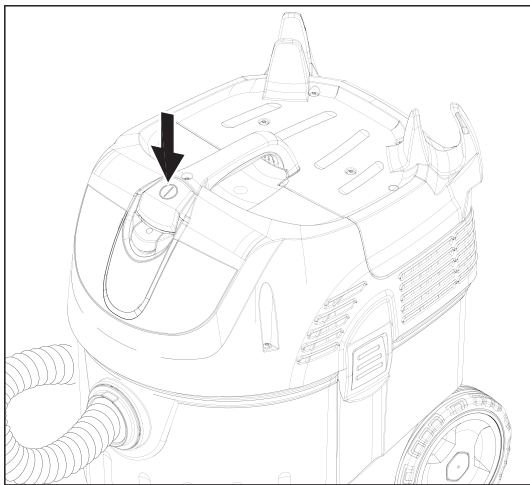
乾いたアスベストを吸引する場合にはセーフティフィルターバッグを必ず装着した状態でご使用ください。



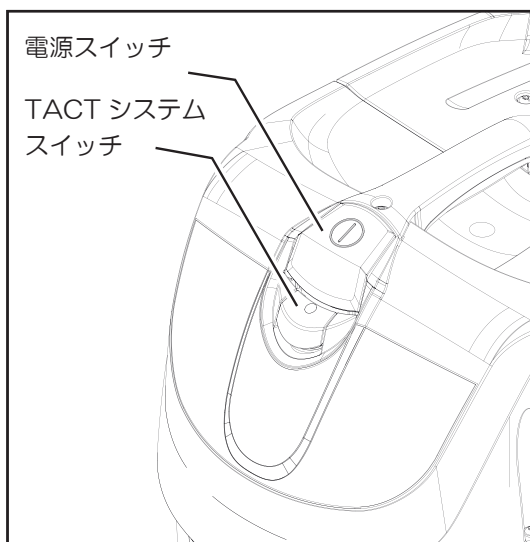
フローノズルを使用する場合：
フローノズルにブラシを取り付けてください。

ブラシの取り付け方法

ノズルにスクイジーが取り付けられている場合はマイナスドライバーなどを使用して取り外す。ブラシをノズルの挿入部位に確実に押し込んでください。



電源を入れる
電源プラグをコンセントに接続してスイッチを入れてください。



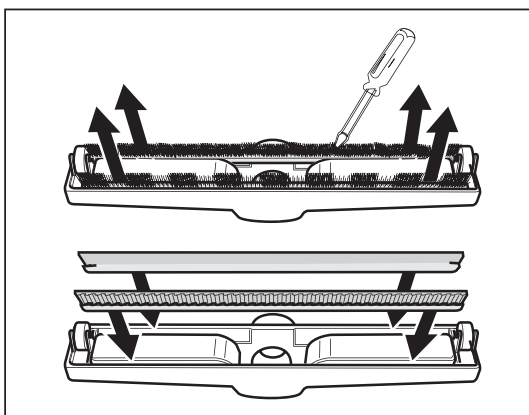
自動チリ落とし機能 (TACT システム) を ON (入) にする
本体の電源を入れると自動チリ落とし機能 (TACT システム) のランプが緑色に点灯します。ランプが消灯している場合は TACT システムスイッチを押して自動チリ落とし機能 (TACT システム) を ON (入) にしてください。



警告

アースを必ず接続すること
アースを接続せずに細かなゴミや粉を吸引すると、静電気が発生し爆発の危険があります。

濡れたアスベストを吸引する場合



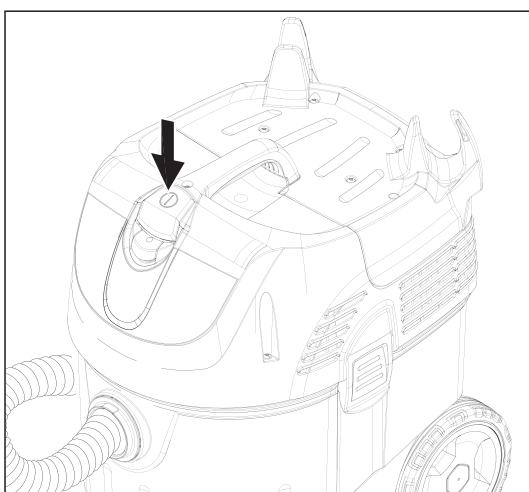
フローアノズルを使用する場合：
フローアノズルにスクイジーを取り付けてください。

スクイジーの取り付け方法
ノズルにブラシが取り付けられている場合はマイナスドライバーなどを使用して取り外す

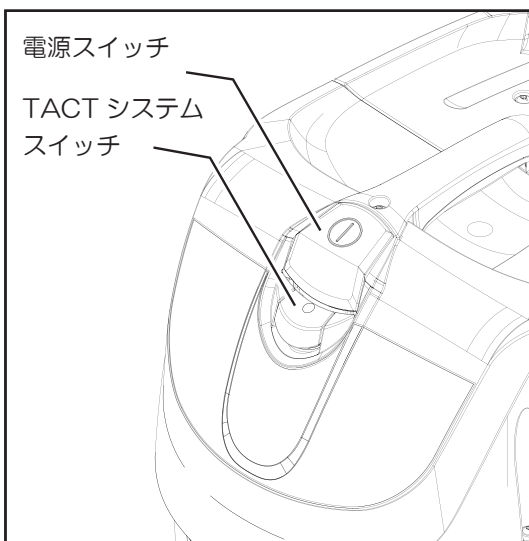
スクイジーをノズルの挿入部位に確実に押し込む

※スクイジーの凸凹面を外側にして取り付けてください。

内側に向いていると汚水が回収できません。

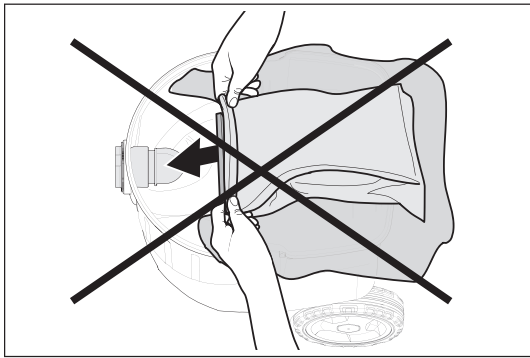


電源を入れる
電源プラグをコンセントに接続してスイッチを入れてください。



自動チリ落とし機能(TACT システム)をOFF(切)にする

本体の電源を入れると自動チリ落とし機能(TACT システム)のランプが緑色に点灯します。
TACT システムスイッチを押して自動チリ落とし機能(TACT システム)をOFF(切)にしてください。
緑色のランプが消灯します。



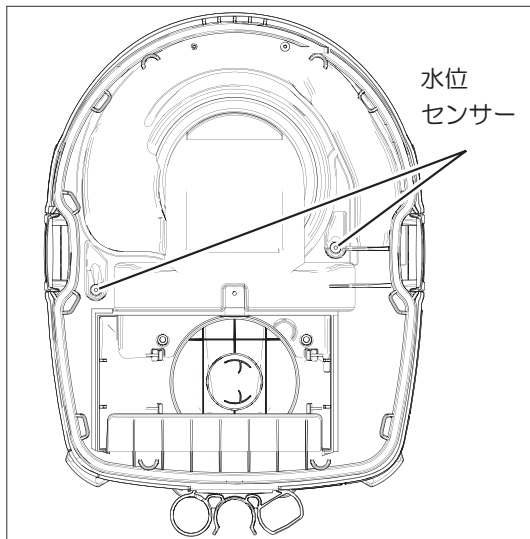
セーフティフィルターバッグは取り外してください。



注意

湿った状態のアスベストを吸引する場合にはセーフティフィルターバッグを取り外した状態でご使用ください。

集塵した湿ったアスベストは密閉できる袋に入れ替え、アスベストに関する法令、自治体の規制・ガイドライン等に基づき廃棄を行なってください。



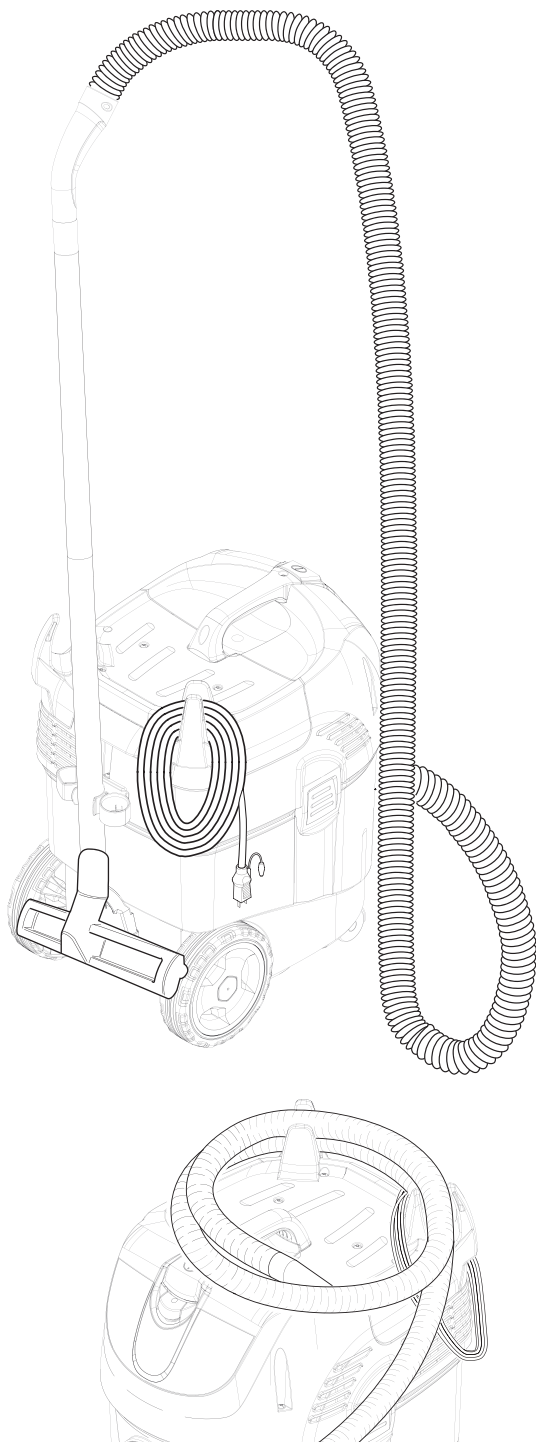
タンク内の汚水が一定水量に達すると自動的にモーターが停止します。

汚水を捨ててください。

1. 電源スイッチを切る
2. モーターヘッドを取り外す
3. タンク内の汚水を捨てる
4. モーターヘッド裏面の水位センサーが汚れている場合はきれいな布でぬぐう
5. モーターヘッドを取り付けて作業を再開する

センサーが汚れていると誤動作が生じます。
常にきれいな状態でご使用ください。

終了方法



スイッチを切り、電源プラグを持ってコンセントから抜いてください。

ノズルフックにフロアーノズルの裏面を差し込みパイプをアクセサリホルダーに差し込みます。

本体後部のアクセサリホルダーにパイプ・コーナノズルを収納することができます。

ホース、電源ケーブルはフックを利用し収める事もできます。



注意

電源プラグを抜く場合は電源ケーブルを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜くこと
ケーブルの断線を防止することができます。

電源ケーブルの巻き取りは本体側から巻き取ること
ケーブルの断線、ねじれを防止することができます。

使用後の保管

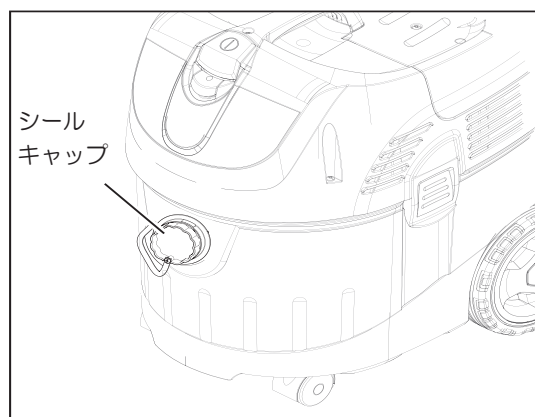


機械及びアクセサリーを持ち運ぶ場合
機械を完全に密封していることを必ずご確認ください。
使用後の機械は誤って使用されることのないよう、アスベストに関する法令、自治体の規制・ガイドライン等に従い厳重に管理してください。
本機には内部にアスベスト等の有害物質が浸入し残ります。
アスベストに関する法令、自治体の規制・ガイドライン等に従い移動、保管を行なってください。

< 機械の持ち運び >



使用したアクセサリー（ホース、パイプ、ノズルなど）を、アクセサリー収納袋に入れ、封をします。



シールキャップを奥まで差込み時計回りに回して固定し保管してください。



警告

フィルター交換

アスベスト飛散対策を行った場所で行うこと

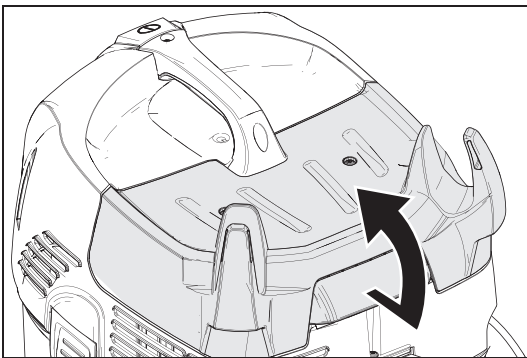
必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

感電やケガをする恐れがあります。

アスベストに関する法令を満足する保護具を着用してください。

作業に使用した保護具等を廃棄する場合はアスベストに関する法令・自治体の規制・ガイドライン等規定に従って指定された廃棄物運搬業者または処理業者に委託してください。

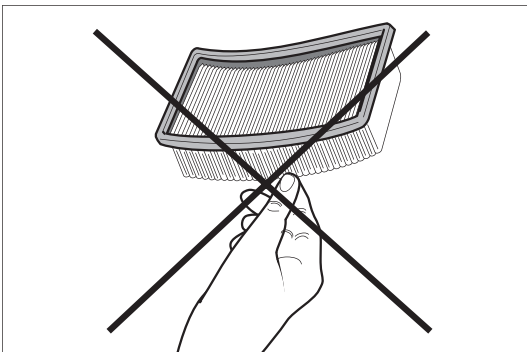
本機のメンテナンスはアスベストに関する法令、自治体の規制・ガイドライン等を満足する室内で実施してください。



＜HEPA フィルターの交換＞

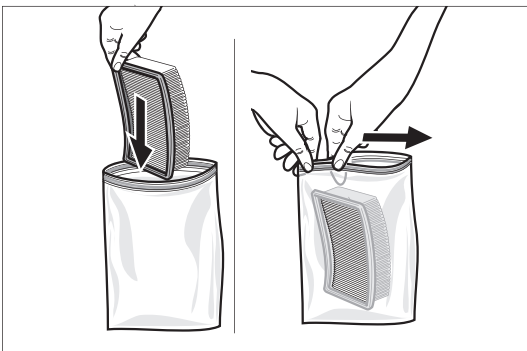
HEPA フィルターカバーを開けてください。

HEPA フィルターを取り外してください。



HEPA フィルターを折り曲げないでください。

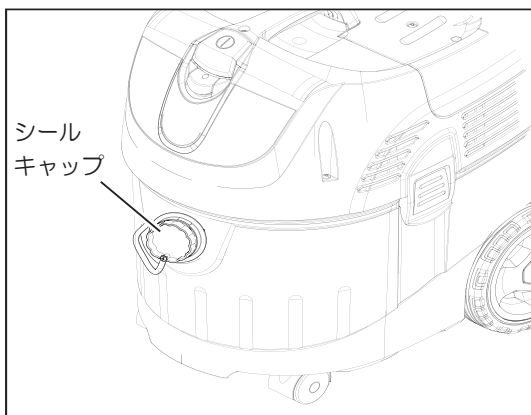
変形し吸引できなくなります。



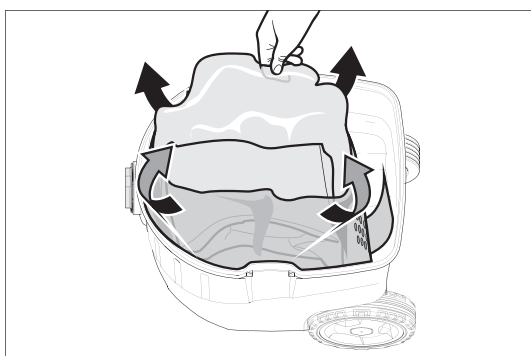
取り外したHEPA フィルターを完全に密閉できる袋に入れてください。

袋の封を密封しアスベストに関する法令、自治体の規制・ガイドライン等に従い廃棄してください。

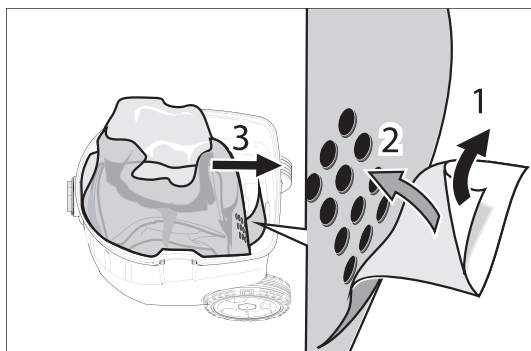
新しいHEPA フィルターを取り付ける際にはフィルター挿入部に残った汚れを取り除き、フィルターカバーを音がするまでしっかり閉めてください。



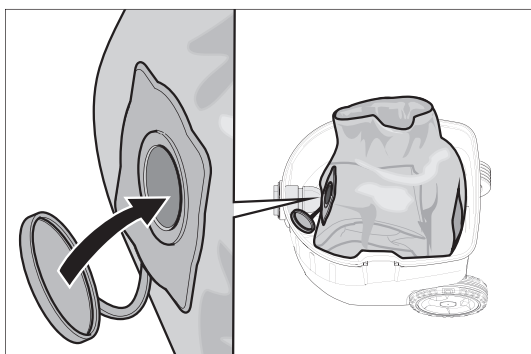
＜セーフティフィルターバッグの交換＞
ホースコネクタにシールキャップを奥まで
差し込み、右回りに回してしっかり固定します。



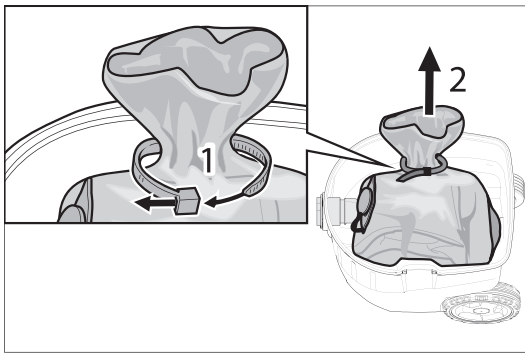
セーフティフィルターバッグの端を引き上げます。



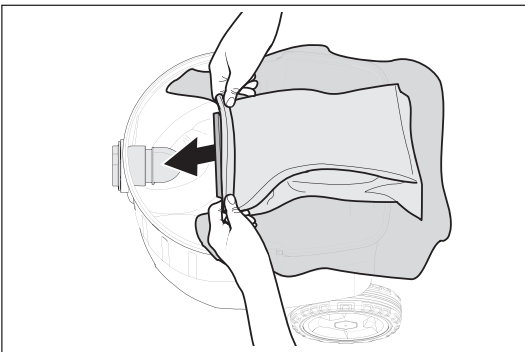
- 1 シールのはくり紙をはがします。
- 2 セーフティフィルターバッグの穴をふさぐようにシールを貼ります。
- 3 セーフティフィルターバッグを後方に引き抜きます。



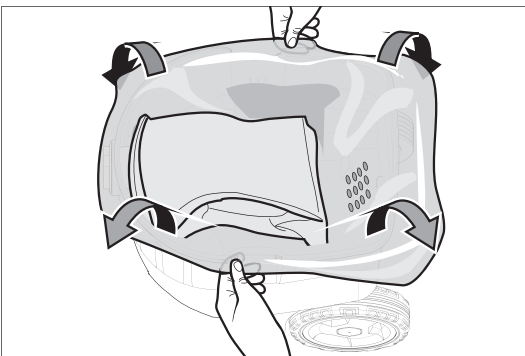
吸込み口のふたをしっかり閉めます。



- 1 セーフティフィルターバッグに貼り付けられているバンドでフィルターバッグを締めます。
- 2 タンクからセーフティフィルターバッグを取り出します。



新しいセーフティフィルターバッグを取り付けてください。



セーフティフィルターバッグのビニール部分の端をタンクの外に5 cm程度はみ出すように掛け、モーターヘッドを取付けます。



警告

セーフティフィルターバッグは自治体の規制・ガイドライン等に従い廃棄してください。

ダストコンテナ内にはアスベストが付着残留しています。セーフティフィルターバッグを取り出した後もアスベストに関する法令、自治体の規制・ガイドライン等に従った取扱が必要です。

交換の際にはセーフティフィルターバッグに損傷がないことを確認してください。

交換の際に内部の汚れが噴き出す場合がありますので十分注意して慎重に行なってください。

トラブル対応

このような時	原因	対策
うごかない！	電源を入れていない	電源プラグをコンセントに差し込んでください
	スイッチを入れていない	スイッチを入れてください
	汚水が満水になっている	汚水を捨ててください
	水位センサーが汚れている	水位センサーの汚れを取り除いてください
	電源ケーブルが断線している	交換を依頼してください
	モーターが寿命	サービスフロントへ修理を依頼してください
吸引タービンは動くが吸引しない	モーターヘッドとタンクに隙間がある	確実に組み込んでください
	ホース・パイプ・フィルターバッグが詰まっている	詰まりを取り除いてください
	HEPA フィルターが詰まっている	HEPA フィルターを交換してください
	HEPA フィルターが濡れている	HEPA フィルターを交換してください
	フィルターカバーが開いている	フィルターカバーをしっかりと閉めてください
	HEPA フィルターが壊れている	HEPA フィルターを交換してください

このような時	原因	対策
汚水が吹き出る！	水位センサーが汚れている	水位センサーの汚れを取り除いてください
自動チリ落としが作動しない！	自動チリ落としスイッチが切れている	自動チリ落としスイッチを入れてください
	モーターヘッドにタンクとホースが取り付けられていない	タンク・ホースを取り付けてください
	フィルターバッグがゴミで一杯	フィルターバッグを交換してください
	HEPA フィルターが詰まっている	HEPA フィルターを交換してください
	フィルターカバーが開いている	フィルターカバーをしっかりと閉めてください
	HEPA フィルターが壊れている	HEPA フィルターを交換してください
排気口からホコリが出る！	HEPA フィルターが詰まっている	HEPA フィルター装着面のゴミ、ホコリを取り除き再度取り付けてください
	HEPA フィルターがきちんと装着されていない	HEPA フィルターをきちんと取り付けてください
	HEPA フィルターが変形または損傷している	HEPA フィルターを交換してください

問い合わせ先

<サービスフロント>

修理部品の購入・修理方法は
ケルヒャーサービスフロントへご連絡ください。

受付時間：月～金 AM9：00～PM5：00
(祝祭日、当社休日を除く)

TEL：0570-78-3140

FAX：045-438-1320



警告

ケルヒャー ジャパン株式会社では本機の修理はいたしません。
アスベストが付着している可能性のある修理機をお送り頂いた場合は
修理をせずにお客さまへ返送させていただきます。

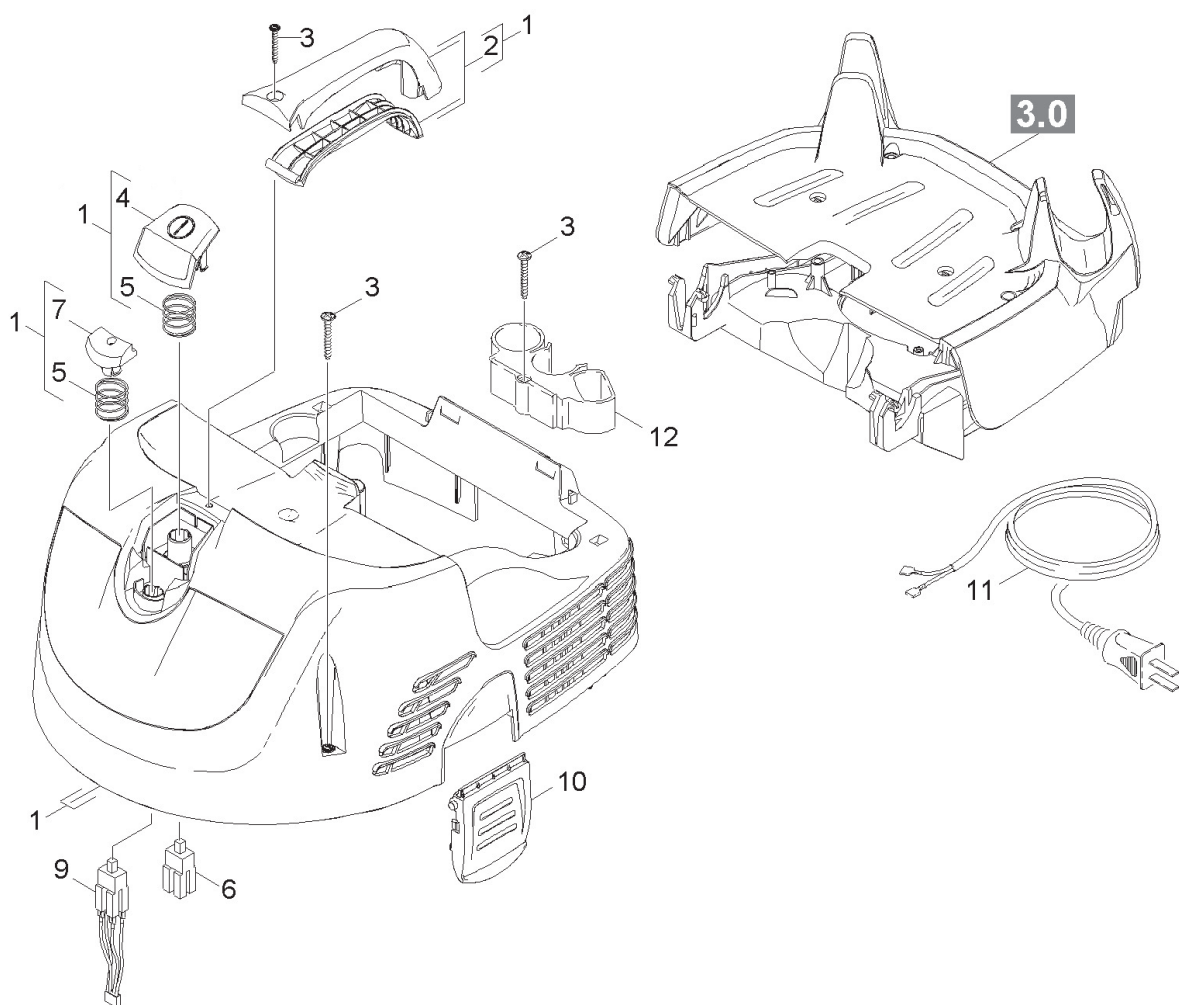
- 修理は整備に適した場所で飛散防止策を行ってください。
- 必要な部品をお買い求め頂きサービスマニュアルにもとづいて整備を行ってください。

部品図

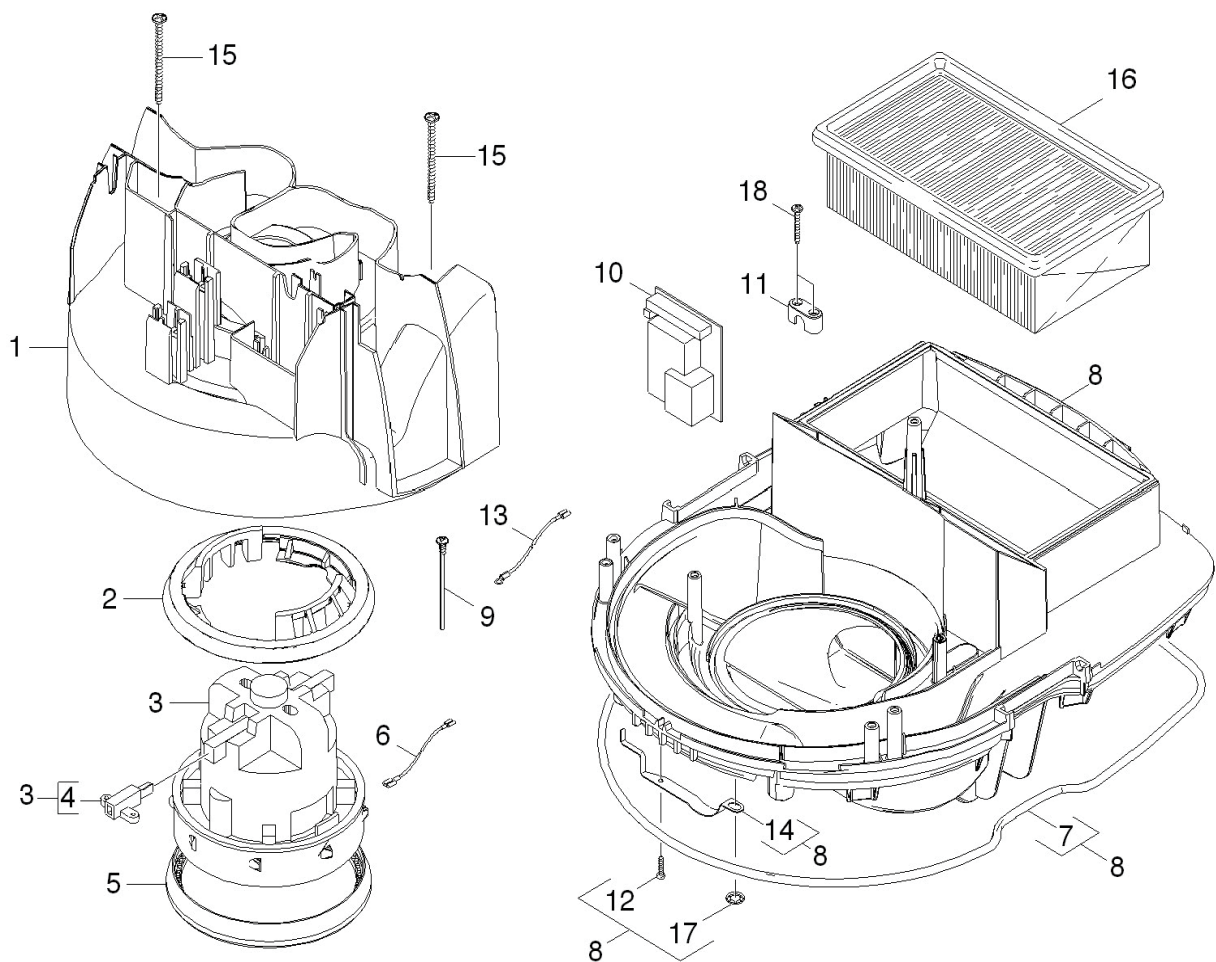
NT 35/1 Tact H (アンストラサイトグレー)

部品を発注する場合は

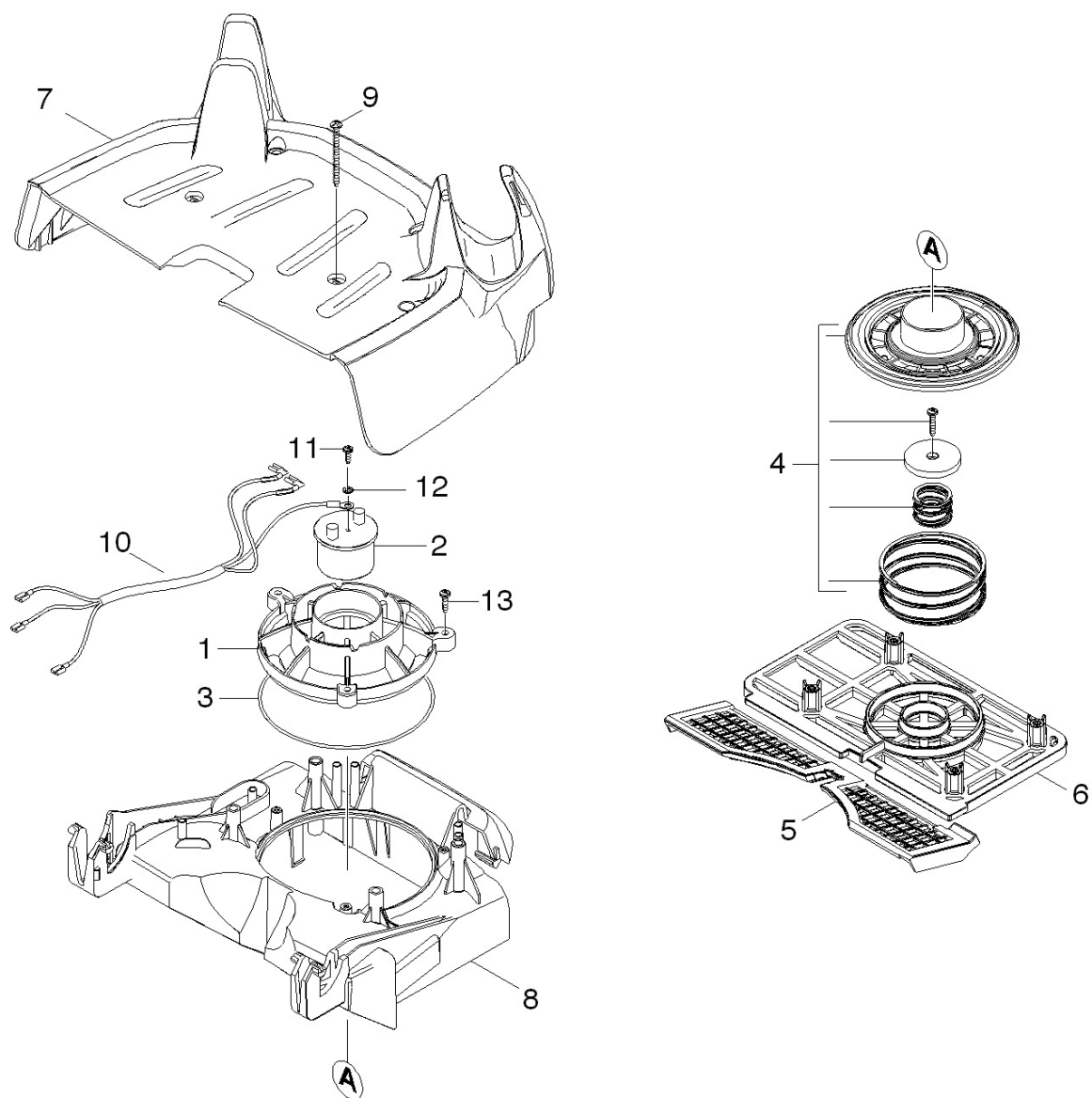
NT35/1 Tact H を使用していることをお伝えください。



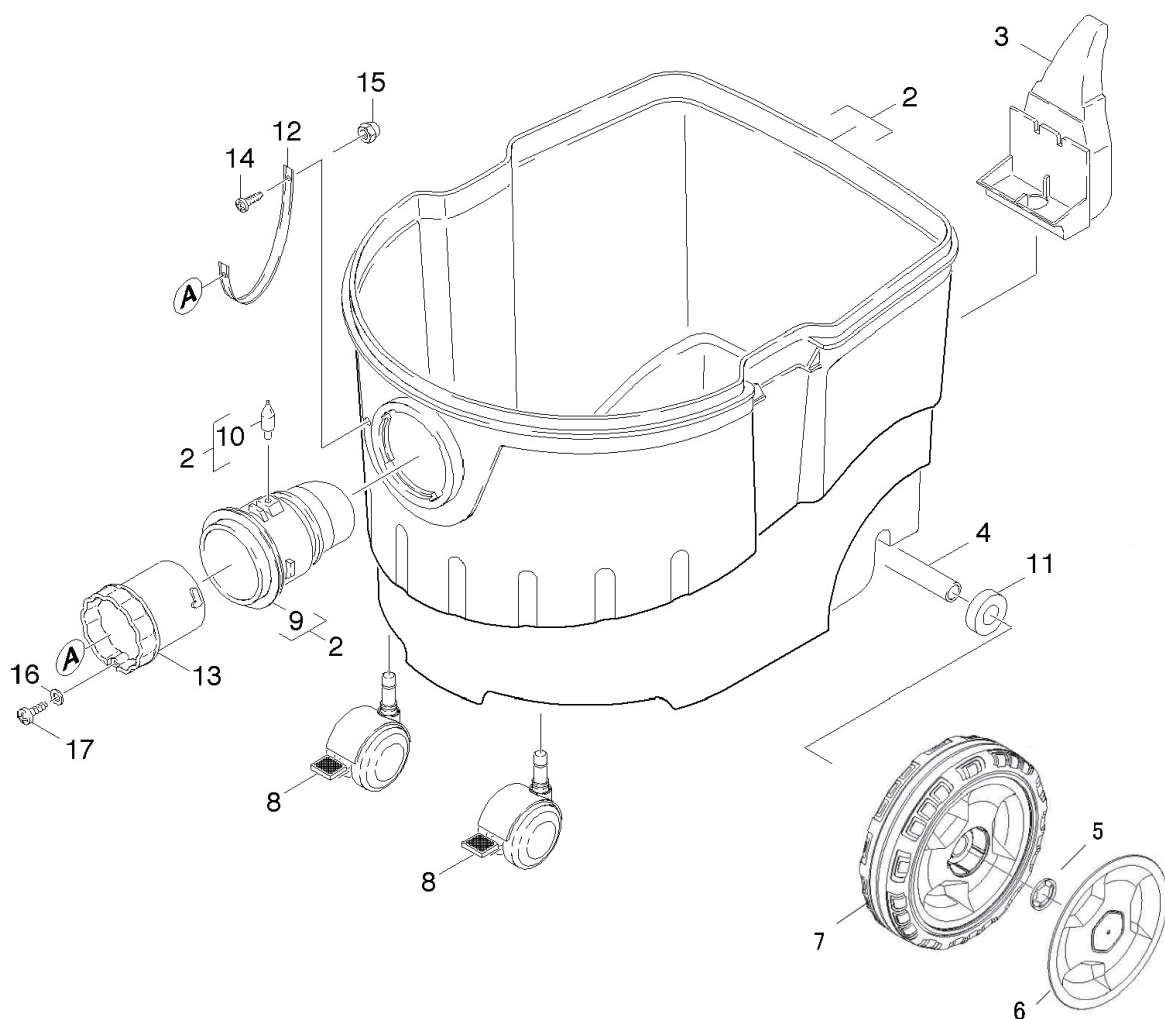
図番	部品番号	名称	個数
1	4.066-365.0	カバー	1
2	4.321-213.0	ハンドル	1
3	7.303-086.0	スクリュー 5x30 -10.9-R2R	5
4	5.324-124.0	スイッチボタン	1
5	5.332-934.0	スプリング	2
6	6.630-437.0	スイッチ	1
7	4.324-032.0	TACT スwitchボタン	1
9	6.630-416.0	TACT スwitch	1
10	5.033-256.0	フック	2
11	6.648-985.0	ケーブル	1
12	5.033-913.0	アクセサリホルダー	1



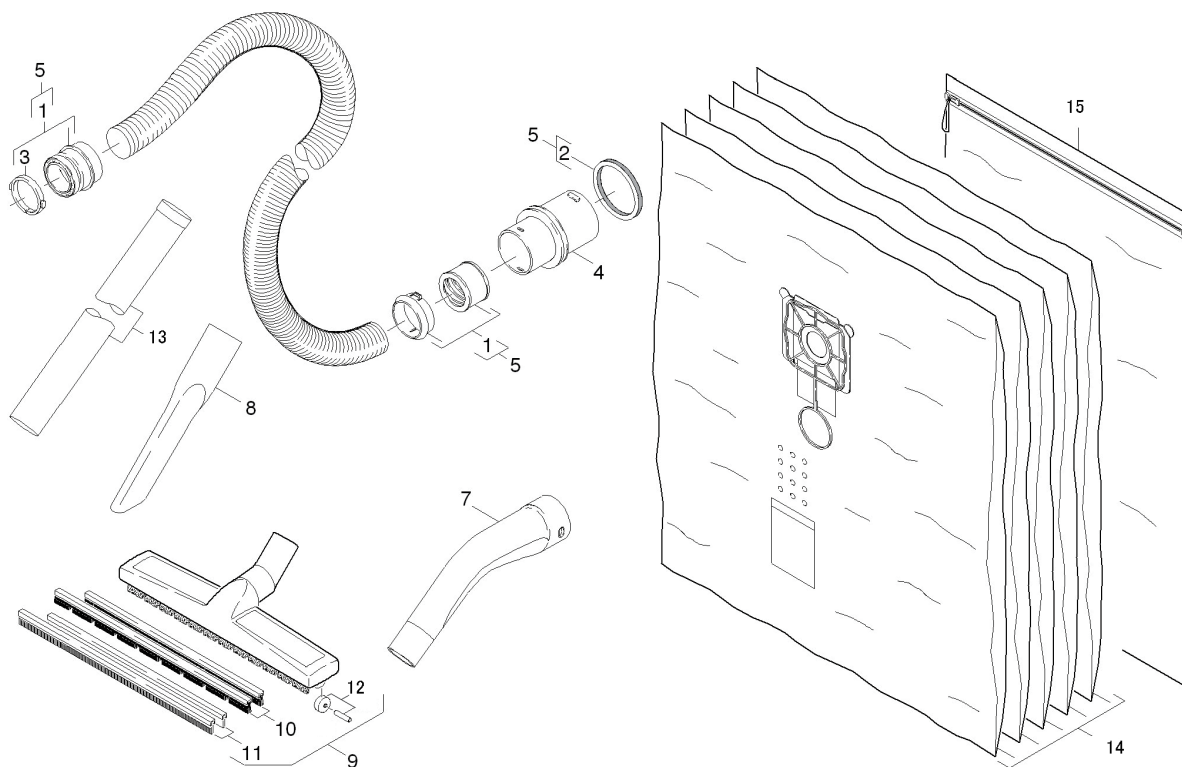
図番	部品番号	名称	個数
1	4.605-088.0	カバー	1
2	5.363-664.0	シール	1
3	6.490-226.0	バキュームモーター	1
4	6.610-288.0	カーボンブラシセット	1
5	5.363-665.0	シール	1
6	6.649-394.0	ケーブル	1
7	6.273-192.0	シール	1
8	4.060-772.0	ハウジング	1
9	5.107-270.0	センサー	2
10	4.682-104.0	基盤	1
11	5.034-505.0	ケーブルホルダー	1
12	7.303-129.0	スクリュー 4x16 -10.9-R2R	1
13	6.649-395.0	ケーブル	1
14	5.332-967.0	プレート	1
15	7.303-086.0	スクリュー 5x30 -10.9-R2R	2
16	6.904-242.0	HEPAフィルター	1
17	6.343-169.0	クイックファスナー	1
18	7.303-096.0	スクリュー 4x22 -ST-10.9-R2R	2



図番	部品番号	名称	個数
1	5.044-838.0	マグネットホルダー	1
2	6.653-011.0	マグネット	1
3	6.362-447.0	O-リング 115,0 X 1,78-NBR 70	1
4	2.884-981.0	補修キット	1
5	5.363-661.0	シール	1
6	5.044-821.0	スプリングホルダー	1
7	5.064-206.0	カバー	1
8	5.064-207.0	カバー	1
9	7.303-171.0	スクリュー 5x80 -10.9-R2R	4
10	6.649-435.0	ケーブル	1
11	7.303-030.0	スクリュー M4x8 -St-P2R	1
12	7.312-039.0	ワッシャー A4,3-1.4310	1
13	7.303-095.0	スクリュー 4x 12-ST-10.9-R2R	3



図番	部品番号	名称	個数
2	4.070-948.0	タンク	1
3	5.033-912.0	ノズルホルダー	1
4	5.105-603.0	シャフト	1
5	6.343-168.0	ロックワッシャー	2
6	5.515-386.0	カバー	2
7	5.515-361.0	ホイール D 180	2
8	6.435-419.0	キャスター	2
9	5.031-857.0	コネクター	1
10	5.316-974.0	ボルト	1
11	5.112-813.0	ワッシャー	2
12	5.020-796.0	バンド	1
13	5.470-011.0	シールキャップ	1
14	7.306-205.0	スクリュー M4x8 -A2-70	1
15	7.311-399.0	ナット M4 -CuZn-E2E	1
16	7.312-067.0	ワッシャー 4-A2	1
17	5.382-833.0	スクリュー 4x12 -10.9-R2R	1



図番	部品番号	名称	個数
1	2.639-690.0	修理キット	1
2	6.273-202.0	パッキン	1
3	5.031-703.0	リング C35	1
4	5.443-464.0	接続部位	1
5	6.906-275.0	ホースセット C35	1
7	5.031-939.0	エルボー	1
8	6.906-240.0	コーナークズル DN35	1
9	6.903-284.0	フローアークズルセット DN35	1
10	6.903-278.0	ブラシセット	1
11	6.903-277.0	スクイジーセット	1
12	4.515-342.0	ローラー	2
13	6.902-154.0	パイプ DN35	2
14	6.904-266.0	セーフティフィルターバッグ 5枚組	1
15	6.277-454.0	保管バッグ	1